

水資源機構の業務紹介

境界標の役割

水資源機構琵琶湖開発総合管理所では、琵琶湖周辺の洪水を防ぐため全長約50.4kmの湖岸堤防（湖岸堤・管理用道路）を管理しています。その大半の区間は、滋賀県道としても利用されています。



湖岸堤防（湖岸堤・管理用道路）

大切な堤防を良好に維持・管理していくためには、定期的な除草等を行うとともに、境界標により、堤防の範囲をわかりやすく現地に示しておくことが重要です。

当管理所では、強度に優れるコンクリート杭やプレート等を用いて境界を明示しています。

当管理所が設置している境界標は約4000カ所あり、設置から20年以上が経過して、中には損傷していたり、塗装が消えてしまった杭もみられるようになってきています。

このため、杭の塗り直し作業や、傷んだ杭の交換作業を計画的に実施しています。



塗装作業中



境界標は、隣接する土地との境界や施設管理の境界を示す目印になる大事なものですので、むやみに損傷させることがないように、ご協力をお願いします。



水資源機構が管理する湖岸堤防の範囲（赤色部分）
（全長約50.4km）



塗装前



塗装後

ストップ！不法投棄

琵琶湖周辺では不法投棄があとを絶ちません。生態系への悪影響や水質悪化を防ぎ琵琶湖の豊かな自然を守りましょう。



不法投棄は犯罪です！

ゴミや産業廃棄物を投棄している現場を見かけたら警察又は下記にご連絡ください。

水資源機構 琵琶湖開発総合管理所
TEL 077-574-0680

！厳しい罰則！

【懲役】
5年以下
【罰金】
法人：最大3億円
個人：最大1千万円



びわこつみしん



やす

おいで野洲



びわこくん

～野洲市の観光スポット紹介～

アイリスパーク（あやめ園）

マイアミ浜オートキャンプ場 ピワコマイアミランド

ピワコマイアミランド、マイアミ浜オートキャンプ場のある旧中主町の町花は「アヤメ」。このアヤメを800種8,000株、原種から新種まで植えられているのがアイリスパークです。開花時期は少しずつ変わりますが、5月～6月が見頃です。小さな植物園ですが、園内には、あずまやもあり、休憩することもできます。

お近くにお越しの際には、お立ち寄りになってはいかがでしょうか。



隣接するマイアミ浜オートキャンプ場は、琵琶湖畔に広がる白砂青松の静かな環境にあるキャンプ場です。各サイトはきれいに整備され、AC電源や水道のほか温水シャワーも利用可能で、快適なアウトドアライフを楽しめます。また、マイアミ牧場で動物とふれあったり、カヌー教室や陶芸教室などの体験コースもあります。

ピワコマイアミランドは、グラウンドゴルフ場やマレットゴルフ場、テニスコートなどのスポーツ施設が充実しているほか、「自由広場」や「フェニックスビーチ」などがあり、水辺の空間を満喫して頂けます。アイリスパークは入場無料、オートキャンプ場とマイアミランドは有料施設です。

所在地：野洲市吉川3326-1

交通：JR野洲駅北口から近江鉄道バス「あやめ浜」下車徒歩20分

おうみふじ 近江富士



野洲市の南部に位置する高さ432mの三上山は、なだらかな稜線を描くその美しい姿から、「近江富士」と呼ばれています。

また、この山を7巻半した「大ムカデ」を武将「俵藤太」が弓矢で退治したという伝説が残っており、「ムカデ山」の別名もあります。

山頂までの登山道は、御上神社側からの表登山道と裏登山道の2ルート、近江富士花緑公園側からの1ルートが整備されています。いずれも登山口から山頂まで約40分で、誘導看板をはじめ急坂には丸太階段や手すりなどが設置されています。

おおさきはらじんじや 大篠原神社



本殿は国宝で、室町時代に岩倉城主馬淵定信が再建したものです。外部に施された彫刻がみごとで、当時の東山建築文化の粋を極めています。また、この地域は、良質のもち米が獲れることから、鏡餅の元祖をまつた「餅の宮」が境内に建てられています。（本殿に向かって左側の建物です。）

所在地：野洲市大篠原2375

交通：JR野洲駅南口から近江鉄道バス「大篠原」下車 徒歩15分

琵琶湖周辺の 古い町並み大特集!

琵琶湖周辺の宿場町や旧跡スポットをまとめてみました。
吹く風に春を感じた日にはぜひお出掛けください!



びわこくん

①西近江路 海津(高島市)

マキノ町の東部、海津は西近江路と湖上交通の要衝として栄えた宿場町であり港町です。海岸には風や波から家を守るために延々と続く石積みが残されており、宿場町、港町として栄えた時代を偲ばせる風景を形成しています。

〔問合せ先〕0740-33-7101((社)びわ湖高島観光協会)



②東海道 大津宿(大津市)

東海道五十三次の宿場町として栄えた大津宿は、湖西方面に続く北国海道との分岐点でもあり、その中心であった札の辻は宿場で人馬を調達する人馬会所が置かれ、運送業者や客引き、旅人などで賑わいを見せていたそうです。

〔場所〕大津市札の辻周辺



③東海道・中山道 草津宿(草津市)

東海道と中山道が出会う宿場として多くの人や物が行き交った宿場町。JR東海道線と草津線が旧街道に沿って分岐し、名神高速と新名神のジャンクションが出来るなど、古来から現代まで草津は、往来の結節点となる地勢上の要衝です。

〔問合せ先〕077-566-3219(草津市観光物産協会)



④中山道 守山宿(守山市)

比叡山の東門として山を守ることから「守山」と名付けられたとも伝わる、中山道の宿場町。東下りの第1番目の宿場として「京発ち守山泊まり」で旅人に知られていたそうです。中山道に現存する数少ない一里塚もあり、ここから守山中心部までは今でも風情のある旧街道の趣きが残っています。

〔問合せ先〕077-582-1266(守山市観光物産協会)



⑤中山道 武佐宿(近江八幡市)

武佐は中山道66番目の宿場町で、安土城跡の南数キロにあり、格子を巡らせた古い家並みや辻に残る石の道標がかつての宿場町の名残を留めています。また、武佐宿は住友の元勲と言われる実業家・伊庭貞剛の生まれ育った土地としても知られています。

〔問合せ先〕
0748-32-7003
((社)近江八幡観光物産協会)



⑨北国街道 長浜宿(長浜市)

長浜宿は、中山道(鳥居本)と北陸道(今庄)を結ぶ北国街道沿いにできた宿場で、かつては北陸と京阪神を行き来する人々で賑わった町です。今も常夜燈等が残っており、風情があります。

〔問合せ先〕0749-65-6521(長浜市観光振興課)



⑧中山道 醒井宿(米原市)

「居醒の清水」を源流とした地蔵川の流りに沿って、風情ある町並みが続いています。街道の宿駅として宿場を通行する大名や役人に人足や馬の提供、荷物の積替えの引継ぎ事務を行っていた問屋場(といやば)が昔のままの姿で残っています。

〔問合せ先〕0749-58-2227(米原観光協会)



⑦中山道 鳥居本宿(彦根市)

鳥居本宿の名物は、雨合羽と懐中胃薬の赤玉神教丸。雨合羽を商っていた店の看板が今も残っており、現在も薬を商う旧家の家構えが見られます。

〔問合せ先〕
0749-30-6120(彦根市産業部観光企画課)



⑥近江商人屋敷(東近江市)

近江商人のふるさととして知られる五個荘。金堂の町並みは国の重要伝統的建造物群保存地区に選定されています。町並みを歩くと、鯉が泳ぐ水路のほとりに社寺と白壁の近江商人屋敷が並んでおり、歴史を感じさせる景観が今も残されています。

〔問合せ先〕0748-48-2100(東近江市観光協会)



琵琶湖の明日を見つめて

独立行政法人水資源機構 琵琶湖開発総合管理所

〒520-0243 滋賀県大津市堅田2丁目1-10
TEL.077-574-0680 FAX.077-574-1739

湖北管理所 〒521-0011 滋賀県米原市中多良1-2
TEL.0749-52-5160

湖西管理所 〒520-1623 滋賀県高島市今津町住吉1-3-4
TEL.0740-22-1500

湖南管理所 〒525-0001 滋賀県草津市下物町1091-58
TEL.077-568-4102

<http://www.water.go.jp/kansai/biwako/>

琵琶湖管理

検索



びわ湖 管理情報トピックス

大雨洪水シーズン到来

今年も雨の多い時期がやってきました。このような時期(6月16日～10月15日)は、琵琶湖の水位を下げてたくさん水を溜められる状態にして洪水に備えます。しかし、大雨の際には琵琶湖の水が内陸側に逆流し、土地の低いところが水に浸かってしまう被害が起きてしまいます。

琵琶湖開発総合管理所では、琵琶湖の水が内陸側に逆流を始めるような大雨の場合には琵琶湖周辺の浸水被害を軽減させるために「内水排除(ないすいはいじょ)」という操作を行います。

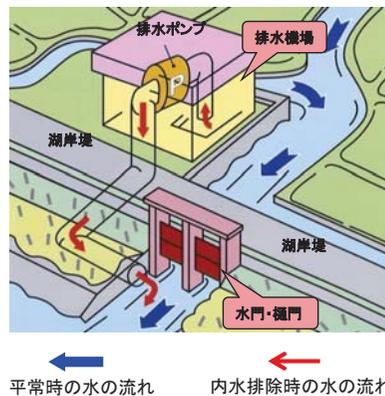
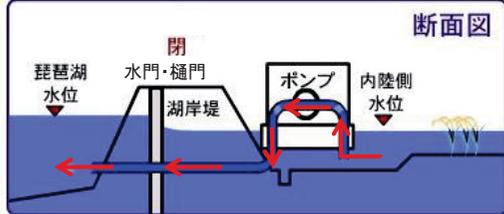


【台風18号(平成25年9月)の状況】

内水排除操作とは？

琵琶湖の水位が上昇し、河川の水位とほぼ同じになり、河川の流れの勢いが弱まった時点で水門を全閉し、ポンプにより内陸側の水を強制的に排水します。こうすることで、内陸側の水位が下がり、低い土地の浸水時間が短縮され浸水被害を軽減することができます。これら一連の操作を内水排除操作と言います。

ポンプを使った排水のしくみ



排水ポンプを動かしても一時的に水に浸かります。

排水ポンプは、稲の被害を軽減することを目的とした能力となっています。強い雨が降っているときには、ポンプ運転をしてもすぐに効果が出ないので、しばらくの間は水に浸かることになります。



ストップ！不法投棄

琵琶湖周辺では不法投棄があとを絶ちません。生態系への悪影響や水質悪化を防ぎ琵琶湖の豊かな自然を守りましょう。



不法投棄は犯罪です！

ゴミや産業廃棄物を投棄している現場を見かけたら警察又は下記にご連絡ください。
水資源機構 琵琶湖開発総合管理所
TEL 077-574-0680

！厳しい罰則！

【懲役】
5年以下
【罰金】
法人：最大3億円
個人：最大1千万円



びわこつうしん

琵琶湖の管理情報や地域情報を紹介する情報誌です

発行 独立行政法人水資源機構
琵琶湖開発総合管理所

2016年夏号
(通巻第20号)

豊富な湧水 近江八幡市

湧水は、古くから生活用水や農業用水として大切に使われ地元の人びとの暮らしに深く結びついています。また、規模が大きい湧水は、そのまま川の源流となっているものもあります。

湧水に恵まれている近江八幡市には、浅小井町湧水、若宮湧水、野田町湧水、北川湧水、音堂川湧水などがあり、人びとにうるおいと安らぎの場を提供しています。

きれいな水辺での癒しを求めて、湧水巡りへ出かけてみませんか？

浅小井町湧水【浅小井町】

(あさごいちょうゆうすい)
住民の方々の創意・工夫により整備され、豊富に湧き出る地下水を活用した親水公園が3箇所あります。(写真は上の湧水公園)



北川湧水(喜多川湧水)【安土町常楽寺】

(きたがわゆうすい)
円満地蔵の足もとから湧き出る霊水は、足湯(あしゆ)として利用されています。湧き出る霊水により家庭円満、夫婦円満の喜びをいただくことができるといういわれがあります。



音堂川湧水【安土町常楽寺】

(おとん다가わゆうすい)
湧出池を起点に水路が作られ、たくさん鯉が飼われています。



梅の川【安土町常楽寺】

(うめのかわ)
川と名付けられていますが、湧水です。織田信長の家臣武井夕庵がこの湧水を利用してお茶を煎じたところ、信長が大喜び、その後、お茶の湯は常にこの湧水が利用されたと言われています。



若宮湧水【金剛寺町】

(わかみやゆうすい)
若宮神社の脇から湧水があります。古くから軟水質の名水が湧き出すことで知られ、地元の人々に親しまれています。湧水池中心に簡単な河川公園が整備され、水車などが設置されています。



野田町湧水【野田町】

(のだちょうゆうすい)
明治時代の耕地整理に伴い整備された湧水池で、現在は親水公園として地元の人々の憩いの場となっています。記念碑が建てられており、平成7年7月に当時の建設大臣から自然部門「手づくり郷土賞」を受賞しています。



琵琶湖に注ぐ川

滋賀県で降った雨のほとんどが琵琶湖に注ぎ、瀬田川から流れ出て最後は大阪湾に至ります。
 今回は滋賀県内を流下して琵琶湖へ注ぐ川についての特集です。
 これから暑さが増してくるこの時期、涼を求めて琵琶湖へ注ぐ川の源流をたずねてみませんか？

②地蔵川（じぞうがわ）

地蔵川は、「居醒（いさめ）の清水」などから湧き出る清水によってできた川で、1 kmほどで天野川に合流しています。この川は、大変珍しい水中花「梅花藻（ばいかも）」で有名で、水温は年間を通じて14℃前後と安定しており、貴重な淡水魚である「ハリヨ」も生息しています。

梅花藻はキンボウゲ科の淡水植物で梅の花に似た、白い小さい花を5月中旬～8月下旬まで咲かせます。



③芥川（せりかわ）

現在の芥川の彦根市内の川筋は、彦根城の城下町建設に際して1603年（慶長8年）に井伊直継が付け替えたもので、それ以前は現在の彦根市街を縦断して松原内湖に注いでいたそうです。この付け替えによって城下町建設の用地が確保されたそうです。



④愛知川（えちがわ）

鈴鹿山脈の御池岳（標高1,242m）に源を発する茶屋川、御池川と御在所山付近に源を発する神崎川が深い峡谷を刻みながら流れ、永源寺で合流し北西へと流れを変え、大きな扇状地を形成しています。

下流では彦根市と東近江市の境界となりつつ琵琶湖へ注いでいます。上流から中流にかけての東近江市内では国道421号（八風街道）が並行しています。



⑤八幡川（はちまんがわ）【八幡堀】

琵琶湖に注ぐ一級河川。起点は近江八幡市北ノ庄町の川西で西の湖から流れ出し、八幡山を巻くように曲流し近江八幡市旧市街地北縁を流れ南津田町で琵琶湖東岸に注ぎます。

八幡堀は近世初期に豊臣秀次が八幡山城を築く際に設けた堀割。琵琶湖を往来する水運の中継点となり、城下町との行き来にも使われたそうです。



⑥野洲川（やすがわ）

琵琶湖へ流入する河川の中では最長で、「近江太郎」の通称があります。

鈴鹿山脈の御在所山から発し、三上山（近江富士）の南側を西に流れ、下流域では概ね西岸が守山市、東岸が野洲市となり、守山市北部で琵琶湖へと注ぎます。

河口は野洲川デルタを形成し、南流と北流に分かれていましたが、1979年（昭和54年）6月2日に三角州を貫くように放水路が完成し、現在の流れとなりました。野洲川ふれあい広場（守山市小島町、野洲市野洲）が「川の通信簿」で四つ星を獲得（平成26年度）しています。



⑦山賀川（やまががわ）【新守山川】

守山市内には、野洲川の伏流水が源となる小河川が縦横に走っています。

山賀川は今宿川から分岐し、琵琶湖に注ぐ川です。途中の三宅町付近から下流は新たに開削された新守山川が分岐します。山賀川は延長も短く規模も小さい、市内を多数流れる他の河川と同じ、守山市の典型的な河川です。

写真は左が山賀川、右が新守山川の分岐点で、付近には熊野神社があり、周辺は「水と緑に溢れ、生き物に優しい水辺環境づくり」をめざす「薬師の郷」として地元自治会が環境保全をしています。



①高時川（たかときがわ）

福井県との県境に位置する栃ノ木峠を起点に、湖北地域を南流し長浜市難波町付近で姉川に合流します。源流は淀川水系の最北端部に位置し、栃ノ木峠には「淀川の源」の碑が建てられています。



⑩知内川（ちないがわ）

高島市マキノ町の乗鞍岳東麓を源流としている知内川は、国道161号線に沿って南に流れ、途中で西に方向を変え、八王子川が合流する付近から三角州を形成しながら南東へ流れて琵琶湖へ注いでいます。

知内川と八王子川が合流する付近には、自然を満喫できるマキノ高原や「新・日本街路樹百景」に選ばれたメタセコイア並木があり、四季を通じて多くの人達で賑わっています。



⑨和邇川（わにがわ）

大津市伊香立途中町の花折峠の山中のせせらぎを源流としている和邇川は、途中町から南東に流れ、途中町と伊香立上龍華町のほぼ中間に位置する還来神社（もどろきじんじや）迎いで東に方向を変え、琵琶湖へ向かって流れています。そして、上龍華町・伊香立下龍華町を経て、湖岸の旧志賀町を横切り、和邇南浜と和邇今宿の境で琵琶湖に注いでいます。琵琶湖に注ぐ河口付近は、ウェディングのバス釣りポイントのようです。

また、「和邇」の名前はこのあたりに勢力を張った古代の豪族和邇氏に由来しています。



⑧草津川（くさつがわ）

大津市南東部の鶏冠山西麓を源流とし、草津、栗東両市の境を成しつつ東海道新幹線に近づく金勝川が合流するとともに、この付近で新たに開削された新草津川と旧草津川が分岐します。

旧草津川は天井川として有名で、現在は廃川となっています。この草津川下流は、江戸時代には天井川化が始まってきたようです。

旧草津川と国道1号線やJR東海道本線が交差する地点の、川の下を走るトンネルが有名です。写真は草津駅ホームから見た東海道線を跨ぐ旧草津川です。



琵琶湖の明日を見つめて
独立行政法人水資源機構 琵琶湖開発総合管理所

〒520-0243 滋賀県大津市堅田2丁目1-10
 TEL.077-574-0680 FAX.077-574-1739

湖北管理所 〒521-0011 滋賀県米原市中多良1-2
 TEL.0749-52-5160

湖西管理所 〒520-1623 滋賀県高島市今津町住吉1-3-4
 TEL.0740-22-1500

湖南管理所 〒525-0001 滋賀県草津市下物町1091-58
 TEL.077-568-4102

<http://www.water.go.jp/kansai/biwako/>

琵琶湖管理 検索



お魚里帰り大作戦 2016!

参加費無料!!
事前申込み必要

水資源機構琵琶湖開発総合管理所では、琵琶湖沿岸の水辺環境の保全に取り組んでいます。

その一環として、琵琶湖で減少しているフナ・コイなどの在来魚の回復に役立てるため、在来魚の産卵・生育の場としてピオトープなどを整備しました。

今年も、草津市新浜町にある「新浜ピオトープ」で生育したフナ・コイなどを、琵琶湖に帰す(放流する)「お魚里帰り大作戦!」を開催します!!

日時：平成28年10月16日(日)
午前10時～12時頃(小雨決行)
場所：新浜ピオトープ
(草津市新浜町)

※詳細については、琵琶湖総管ホームページをご覧ください。

【お魚里帰り大作戦2015の様子】



何が捕れたかな?

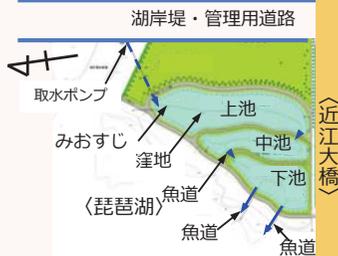


参加していただいた皆さん

昨年は、フナ・コイ・ナマズなど合計295匹を、琵琶湖に帰してあげることが出来ました。

新浜ピオトープ

『新浜ピオトープ』は、琵琶湖に昔から生息しているフナ・コイなどの在来魚が産卵・生育出来る場所として整備しました。



捕獲したフナ

大きくなるんだぞー!



琵琶湖を不法投棄から守ろう!

不法投棄は「犯罪」です。

不法投棄の罰則は、法人最大3億円、個人最大1千万円の罰金です。

びわこをきれいに



びわこくん
ゴミラスト出典：経済産業省HPより

琵琶湖周辺では、電化製品や一般ゴミの不法投棄が跡を絶ちません。ゴミや産業廃棄物を投棄している現場を見かけたら最寄りの警察又は下記にご連絡ください。

水資源機構 琵琶湖開発総合管理所
TEL 077-574-0680

ポイ捨てはやめましょう

びわこまつり

琵琶湖の管理情報や地域情報を紹介する情報誌です

発行 独立行政法人水資源機構
琵琶湖開発総合管理所

2016年 秋号
(通巻 第21号)

歴史の街道が出会う宿場町 草津

草津は古くから交通の要衝(ようしょう)、湖上交通の拠点として栄えていました。とりわけ江戸時代には東海道と中山道が分岐・合流する宿場町(東海道五十三次の江戸から52番目の宿場町)として栄え、大名が宿泊するための本陣が設けられ、多数の寺社や70軒を超える旅館(はたご)も立ち並んでいました。街道沿いには、今でも本陣をはじめとして、街道分岐点の追分道標(おいわけどうひょう)など当時の名残を見ることができます。

秋本番をむかえ、街道沿いでは様々な催しも行われますので、歴史情緒ある草津の街道を散策されてはいかがでしょうか。

第13回 草津

街あかり 華あかり 夢あかり



今年で13回目を迎える草津市の秋の風物詩とも言えるイベントです。古くから交通の要衝として栄えてきた草津の街道筋が、幻想的なロウソクの灯り、手作り行灯(あんどん)にアーケード内の大型提灯(ちょうちん)など、さまざまな灯りで照らされます。(主催：草津街あかり・華あかり・夢あかり実行委員会)

- 11月4日(金)、11月5日(土)
- 会場 JR草津駅東側商店街通り一帯
立木神社～伊砂神社
- 問合せ先 草津商工会議所
(077-564-5201)



草津宿に薫る花絵巻 華の草津宿本陣

大輪仕立や嵯峨菊などで彩られた草津宿本陣を見ることができます。

- 10月28日(金)～11月13日(日)
AM 9:00～PM 5:00
- 会場 史跡 草津宿本陣
- 入場料 有料
- 問合せ先 草津市観光物産協会
(077-566-3219)



東海道 草津宿へ

JR草津駅下車 東口より 史跡草津宿本陣まで徒歩10分
草津宿街道交流館まで徒歩15分



草津宿街道交流館

宿場町草津の歴史館です。

国指定史跡 草津宿本陣

全国に残る本陣の中でも最大規模です。

本陣近く、東海道と中山道の分岐点には「追分道標」があります。



びわこくん

食欲の秋

～滋賀の特産物特集～



滋賀県にはおいしい食べ物がたくさんあるんだね!



びわこくん

ぶどう（長浜市）

夏から秋にかけて大粒のマスカットベリーAやアーリースチューベンが美味しく実りの時期となります。

マスカットベリーAは、粒全体が黒くそまっているもの、軸が枯れておらず、みずみずしさを感じるものが良品です。

アーリースチューベンは、果皮の紫黒色が濃く、張りがあって白い果粉（ブルーム）がしっかり付いているもの、軸がかれていないものが良品です。



高島いちじく（高島市）

高島いちじくは、露地栽培なので色づきもよく、糖度も14～15度とメロン並みで、完熟すれば17度ぐらいになります。

果実を割ると現れるつぶつぶは、種ではなく花で、このプチプチとした花がいちじくの美味しい食感を生み出しています。



金太郎まくわ（米原市）

まくわは、お盆のお供え物として重宝されています。米原市の金太郎まくわは、独特の香りと爽やかな甘味、サクサクとした食感が特徴的なウリ科の果実です。さまざまな品種があるまくわうりの一種で、果皮の黄色が鮮やかです。



彦根梨（彦根市）

彦根梨生産組合が荒神山の麓の曾根沼干拓で団地化栽培している完熟梨です。品種は幸水と豊水が主で、完熟梨ならではの強い甘みが特徴です。

栽培管理や品質管理が徹底されており、市場に出回りにくい、大変プレミアな梨です。



坂本菊（大津市）

関西ではお刺身のつまに添えられる程度の食用菊ですが、坂本では「菊を食べないと秋を迎えた気がしない」と言われる程、身近な秋の味覚の一つです。観賞用としても美しく、食べても美味しい坂本菊は、筒状の花びらの中が空洞になっています。歯触りがよく、茹でてもシャキシャキした食感が楽しめ、おひたしや酢の物、ちらし寿司など様々な料理に使われています。



赤こんにやく（近江八幡市）

鮮やかな赤色のこんにやくは、三二酸化鉄（さんにさんかてつ）という食品添加物の着色によるものです。赤くても食感は普通のこんにやくと同じです。

安土城下で盛大な左義長まつりが催されたとき、城主の織田信長が赤い衣装を着たことが、その発祥と言われています。



とびだしとび太のラングドシャ（東近江市）

道路を運転中や歩行中、細い道や見通しの悪い道と交差する箇所によく見かけるあのキャラクターは、東近江市が発祥で、名前は「とびだしとび太」というそうです。たしかに、東近江市内で多く見かけます。そのとび太を用いたグッズがいくつかありますが、このラングドシャ（※2）もその一つです。

道の駅「あいとうマーガレットステーション」のほか、インターネットでも購入することができます。

※2 細長い形をしたクッキーまたはビスケットのこと。日本では、細長くない丸型や正方形型でもそう呼ばれることがあります。



草津とんがらし漬け（草津市）

草津市伝統の漬けものです。

特殊な方法で乳酸菌発酵させた唐辛子の漬け液に野菜を漬けたもので、腸に優しい健康食品です。四季折々、季節の野菜を使用した風味豊かな味が楽しめます。唐辛子の辛さは血行を促し、塩分を抑えても、十分な美味しさを保ちます。



たで（蓼）うどん（野洲市）

「蓼食う虫も好き好き」（※1）ということわざに用いる「蓼＝たで」を使った麺料理（蓼を粉末にして、麺に練り込む）を野洲市の商店街の主婦たちが開発しました。蓼自体は辛い植物ですが、「たでうどん」はほとんど辛さを感じません。

※1 「辛い蓼の葉を食べる虫もいるように、人の好みもさまざまである。」という意味を持ちます。



ほたる飴・メロン飴・しょうが飴（守山市）

「ほたる飴」は守山の源氏蛭をイメージし、黒糖味にほたるの輝きを金箔で表現しています。

「メロン飴」は守山メロンのエキスを練りこみ、風味豊かなメロンの味覚を季節関係なく味わえます。

「しょうが飴」は守山市の伝統野菜「笠原しょうが」を使い風味を活かした飴です。



写真提供：守山市観光物産協会

琵琶湖の明日を見つめて

独立行政法人水資源機構 琵琶湖開発総合管理所

〒520-0243 滋賀県大津市堅田2丁目1-10
TEL.077-574-0680 FAX.077-574-1739

湖北管理所 〒521-0011 滋賀県米原市中多良1-2
TEL.0749-52-5160

湖西管理所 〒520-1623 滋賀県高島市今津町住吉1-3-4
TEL.0740-22-1500

湖南管理所 〒525-0001 滋賀県草津市下物町1091-58
TEL.077-568-4102

<http://www.water.go.jp/kansai/biwako/>

琵琶湖管理

検索



水質事故対応訓練を実施

水資源機構琵琶湖開発総合管理所では、大規模地震が発生した場合などに備え、危機的な状況に対する対応能力の強化と日頃の防災に対する意識の向上を図ることを目的として、10月19日（水）に水質事故対応訓練を草津市の津田江内湖にて実施しました。

地震により、当管理所が管理するポンプ施設の地下タンクが被災し、周辺水面にポンプ駆動用エンジンの燃料である重油が流出したとの想定に基づき、作業用和船・アルミ船の搬出から、オイルフェンスの張り出しによる拡散防止措置までの訓練を行いました。同時にクレーンの操作訓練及び船舶の操縦訓練も行いました。

当管理所では、独自の防災業務計画を定めており、想定される様々な災害に対して万全の体制で備えるとともに、今後も各種防災訓練を通して職員一人ひとりの意識の向上に努めてまいります。

<訓練場所>



津田江内湖

<訓練状況>



参集状況



オイルフェンス準備



クレーンの操作訓練
(アルミ船の搬出)



船舶の操縦訓練



オイルフェンスの張り出し訓練

ストップ！不法投棄

琵琶湖周辺では不法投棄があとを絶ちません。生態系への悪影響や水質悪化を防ぎ琵琶湖の豊かな自然を守りましょう。



不法投棄は犯罪です！

ゴミや産業廃棄物を投棄している現場を見かけたら警察又は下記にご連絡ください。
水資源機構 琵琶湖開発総合管理所
TEL 077-574-0680

！厳しい罰則！

【懲役】
5年以下

【罰金】

法人：最大3億円
個人：最大1千万円



びわこまつしめ

琵琶湖の管理情報や地域情報を紹介する情報誌です

発行 独立行政法人水資源機構
琵琶湖開発総合管理所

2016年 冬号
(通巻 第22号)



みつめし 石田三成ゆかりの近江路

現在の長浜市に生まれた石田三成は、天下人となった豊臣秀吉のもと、戦乱を治め、世の中の平和を実現しようと太閤検地など多くの政策に携わり、制度を整えていった時代の立役者と言われています。

滋賀県が制作したCMも話題となり、「石田三成×滋賀県」の特設サイト開設や各地でのイベント開催など、注目を集める石田三成ゆかりの近江（長浜市・米原市・彦根市）のスポットをご紹介します。

石田三成出生地・石田会館 (長浜市石田町)

三成が生まれ育った長浜市石田町。石田町には、石田家の屋敷跡や一族の供養塔などが残っています。石田会館は三成の生家跡に建てられ、三成の生い立ちやその生き様について様々な展示がされています。地元の有志の方によるお話を聞くこともできます。



かんのみ 観音寺 (米原市朝日)

三成と秀吉の出会いの地とされるのが石田町からほど近い米原市朝日の観音寺です。

少年時代を寺の小姓として過ごしていた三成が、鷹狩りの帰りに立ち寄った秀吉に茶を献じて、「三椀（さんわん）の才」で見出されたという逸話の舞台とされています。境内には三成がお茶の水を汲んだとされる古井戸も残っています。



さわやまじょうし 佐和山城跡 (彦根市古沢町)

「三成に過ぎたるものが2つあり、島の左近と佐和山の城」と詠われたほどの名城だったとされる佐和山城。

彦根市の北部佐和山にあったこの城は五層の天守を構えていたとされていますが、内部は非常に質素なものであったという記録も残っています。

三成亡き後、城の部材は井伊直政（いいなおまさ）によって現在も残る国宝・彦根城に多くが転用され、現在では遺構のみが残っています。



三成が掲げたとされる旗印「大々大々吉(だいだいち・だいまん・だいきち)」！意味は「一人が万民のために、万民が一人のために尽くせば、天下の人々は幸福(吉)になれる」というもの！

三成めし

「三成めし」はHPでチェック

★ <http://www.hikoneshi.com/jp/mitsunariimeshi>

長浜・米原・彦根市内の飲食店などが、石田三成をテーマに考案し、びわ湖・近江路観光圏活性化協議会の審査をクリアしたメニューが「三成めし」です。

和洋中の本格料理からスイーツまで、11月現在で28店舗、45のメニューが認定されています。

問合せ先

びわ湖・近江路観光圏活性化協議会
長浜市観光振興課 0749-65-6521
米原市商工観光課 0749-58-2227
彦根市観光企画課 0749-30-6120

【認定基準】

- ・石田三成のエピソードにちなんだ商品
- ・石田三成をイメージした商品
- ・石田三成ゆかりの地であることがわかる商品

ロゴステッカーとの
のりが目印！



平成29年3月には第4回の認定審査が行われる予定です。

びわ湖周辺の地名

あれこれ探訪

滋賀県内10の市に囲まれてる琵琶湖。これらの各市にある地名をピックアップして、歴史、由来、見所などを調べてみました。

珍しい地名、読み方が難しい地名、秘めた意味を持つ地名、琵琶湖との関わりを示しているものもあり、地名が持つ深〜い意味を探訪していきます。

「相撲」(すまい) 長浜市

南西は琵琶湖に面し、北国街道が東方を貫通している「相撲」は、古代、朝廷で行なわれた相撲の儀式的費用をまかなう田地であったことが、その名の由来です。



びわこくん



地図: 滋賀県ホームページから転載

「春照」(すいじょう) 米原市

古くは「水上」とごく普通に記されていた「春照」、伊吹山南麓の”水の上”にあるという意味だそうですが、それがどうして「春照」の字になったかは不明です。江戸期には宿場町として栄え、本陣・問屋・旅籠・商家が軒を連ねていたそうですが、脇街道に位置し生計は農家が中心でした。明治16年に関ヶ原から長浜で湖上連絡船に接続する初代東海道線が開通、「春照駅」もできましたが、新線に付替わったため、約6年で廃止となった短命な駅でした。春照町の中心から国道8号の春照駅跡へ向かう真っ直ぐな道は「ステーション道」と呼ばれ、駅のあった当時の名残となっています。



「マキノ」(まきの) 高島市

昭和30年、海津、剣熊、西庄、百瀬の4村が合併して誕生した旧「マキノ町」。町名の由来は、合併時の住民の声から、旧村名によらず大正時代に開発された歴史ある当地のマキノスキー場の「マキノ」からきています。マキノスキー場の名称は、かつて牧畜に従事していた者が多いことに由来する「牧野」に立地したことによります。昭和49年の湖西線開通と同時に開業したマキノ駅は、旧町名からとられたもので、片仮名の町名、駅名とも、全国的に珍しいものです。



「近江八幡」(おうみはちまん) 近江八幡市

「八幡」の由来は「日牟禮八幡宮(ひむれはちまんぐう)」からきています。昭和29年の市制施行時に同名の福岡県「八幡市(やはたし)」がありました。八幡市は北九州市と合併しその名は消滅、その後京都府「八幡市(やはたし)」が誕生しました。そのため先に市制をとったこちらの「八幡」には旧国名「近江」が付きました。「近江八幡市」は、近江商人発祥の地として今日まで発展してきました。



「彦根」(ひこね) 彦根市

「彦根」の地名は、天照大神の御子の活津彦根命(いきつひこねのみこと)が金亀(こんき)山(彦根山の別名)へ活津彦根命明神として祭られたことに由来しているとされています。彦根城がある彦根山には平安期には彦根寺があり、観音信仰の巡礼が多かったといわれています。江戸時代は彦根藩として栄え、廃藩置県によって明治4年に彦根県となりました。



「穴太」(あのお・あのお) 大津市

町名は「あのお」、駅名は「あのお」と表記される難読地名です。「あのお」という地名は全国的にあり、いずれも交通の要衝であることが多いことから、交通に関する古代語に由来するという説があります。堅牢で美しい「穴太積み」といわれる石積技法を駆使し、織田信長の安土城から近世まで各地の築城に関わった「穴太衆」といわれる石工集団が、この地に住んでいたことも知られています。



「大篠原」(おおしのはら) 野洲市

「大篠原」は日野川の分流、光善寺川の上流にある鏡山の北東麓に位置します。由来は篠竹の多い土地の景観からといわれています。「枕草子」の中でも「篠原」の名が詠まれているように、平安・鎌倉期の文学の名所です。市内には「小篠原」という地名もありますが、篠原郷が大篠原と小篠原に分かれたともいわれ、「大篠原」は「奥篠原」の転訛(てんか)とも伝えられ、「小篠原」は「古篠原」の転字とも考えられますがはっきりしていません。ちなみにJR篠原駅は野洲市ではなく近江八幡市にあります。



「能登川」(のとがわ) 東近江市

東近江市へ合併前の旧能登川町、JR能登川駅の名前で知られています。近代以前には伊庭(いば)村(現在の東近江市伊庭町)の小字名に過ぎなかったのですが、伊庭村から分立した能登川村の名前は、明治22年開通した東海道本線の駅名に当初から採用され、「能登川」は駅周辺を広く指す地名として浸透しました。現在、能登川という名称の川はありませんが、瓜生川が江戸期には能登川と呼ばれていたようです。



「矢橋」(やばせ) 草津市

矢橋と書いて「やばせ」と読むこの地名の歴史は古く、古来から港町の機能を持ち、近世には歌川広重画、近江八景「矢橋帰帆」により広く知られるようになりました。大津と結ぶ湖上交通の拠点でもあった矢橋港は栄えていましたが、陸上交通が発達するにつれて住時の勢いは失われました。現在の矢橋港跡は公園として整備され、常夜灯と突堤跡が残っています。矢橋から大津への行き来で、舟に乗り湖上経由で大津へ近道するよりも、遠回りでも陸路により瀬田の唐橋を回って行った方が確実であるという、「急がば回れ」の語源ともなった地です。



「浮気」(ふけ) 守山市

知らなければ「うわき」と読んでしまう「浮気」は珍地名として有名です。元は野洲川沿いの湿地帯であり、「紫気(しき)天に浮かびて雲間にうごかす」と詠まれました。寒く冷え込む朝、朝霧が川一面に漂い動かない光景の中、蒸気が浮く姿という意味であり、それが「浮気」と言う地名の由来となったと言われていました。



琵琶湖の明日を見つめて

独立行政法人水資源機構 琵琶湖開発総合管理所

〒520-0243 滋賀県大津市堅田2丁目1-10
TEL.077-574-0680 FAX.077-574-1739

湖北管理所 〒521-0011 滋賀県米原市中多良1-2
TEL.0749-52-5160

湖西管理所 〒520-1623 滋賀県高島市今津町住吉1-3-4
TEL.0740-22-1500

湖南管理所 〒525-0001 滋賀県草津市下物町1091-58
TEL.077-568-4102

<http://www.water.go.jp/kansai/biwako/>

琵琶湖管理

検索

